

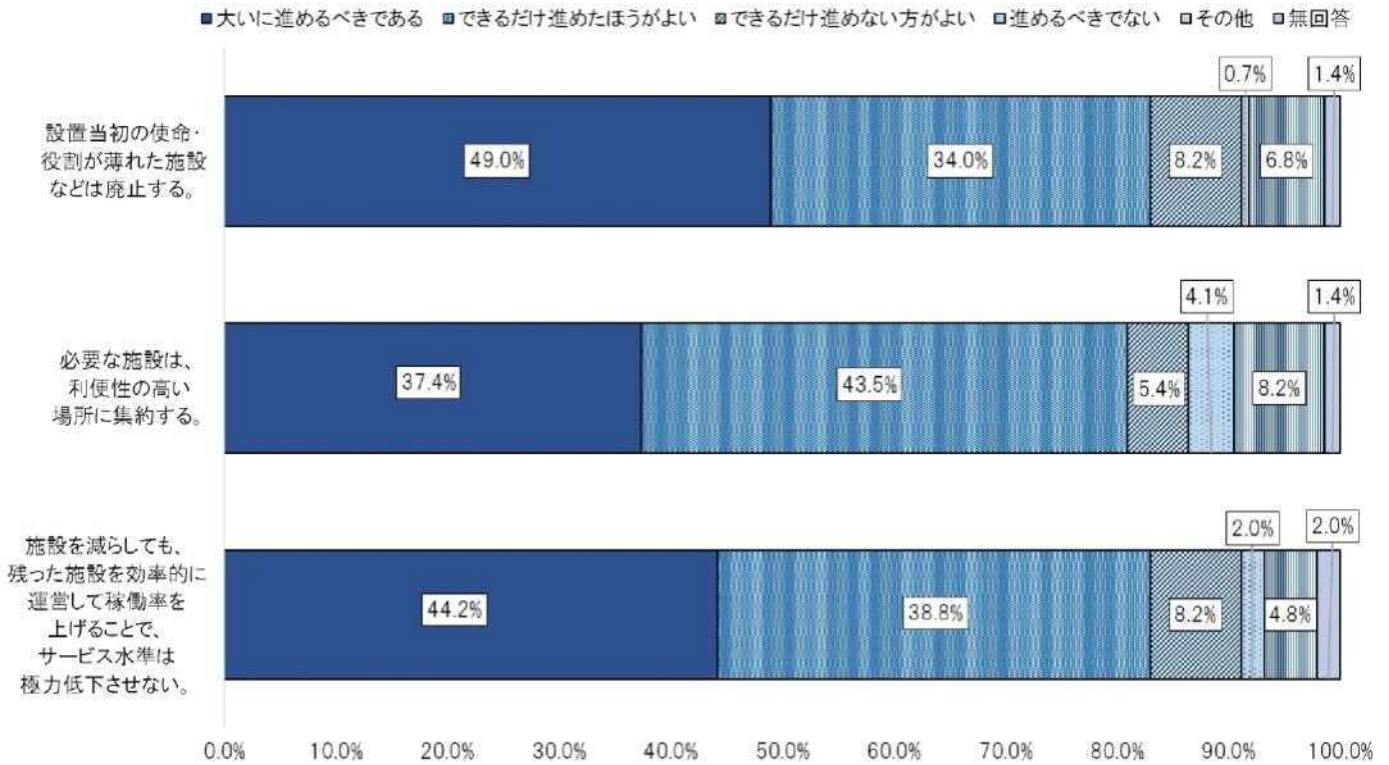
## 【北九州市公共施設マネジメント実行計画の取組みについて】

問6 ここからは、「北九州市公共施設マネジメント実行計画」の取組みについての質問です。

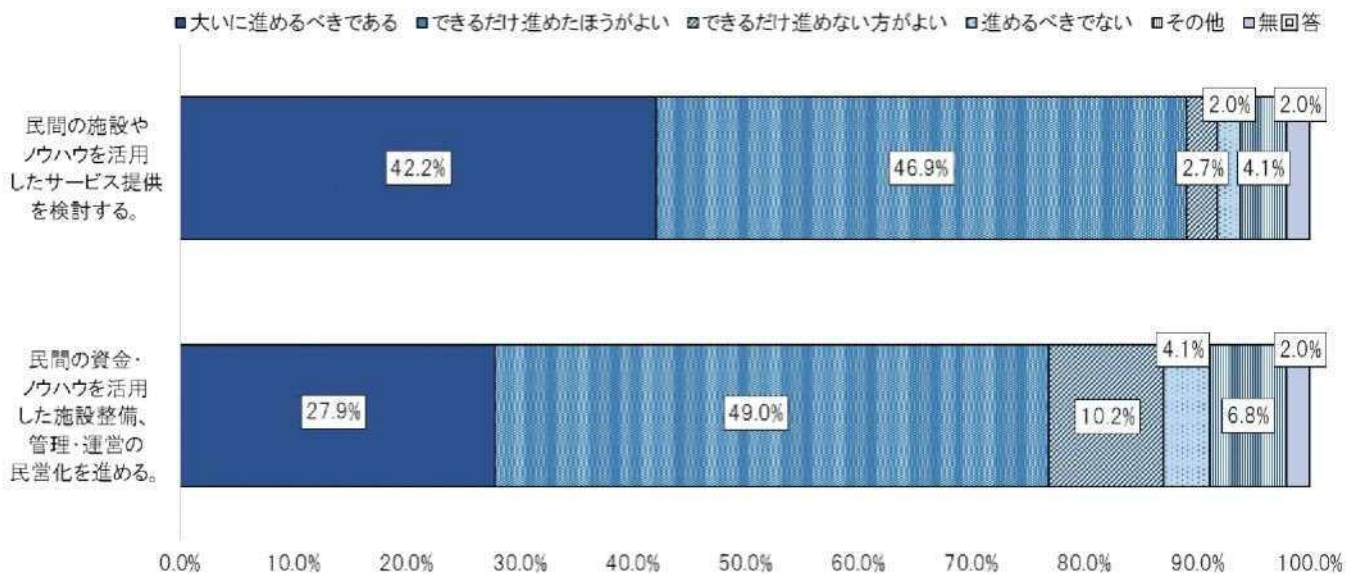
実行計画では、計画策定にあたっての基本方針として、「将来における財政負担を軽減する取組み」を基本コンセプトに8つの基本方針を示し、取組みを進めています。

問6-1 それぞれの基本方針について、あなたの考えに一番近いものを一つ選んでください。

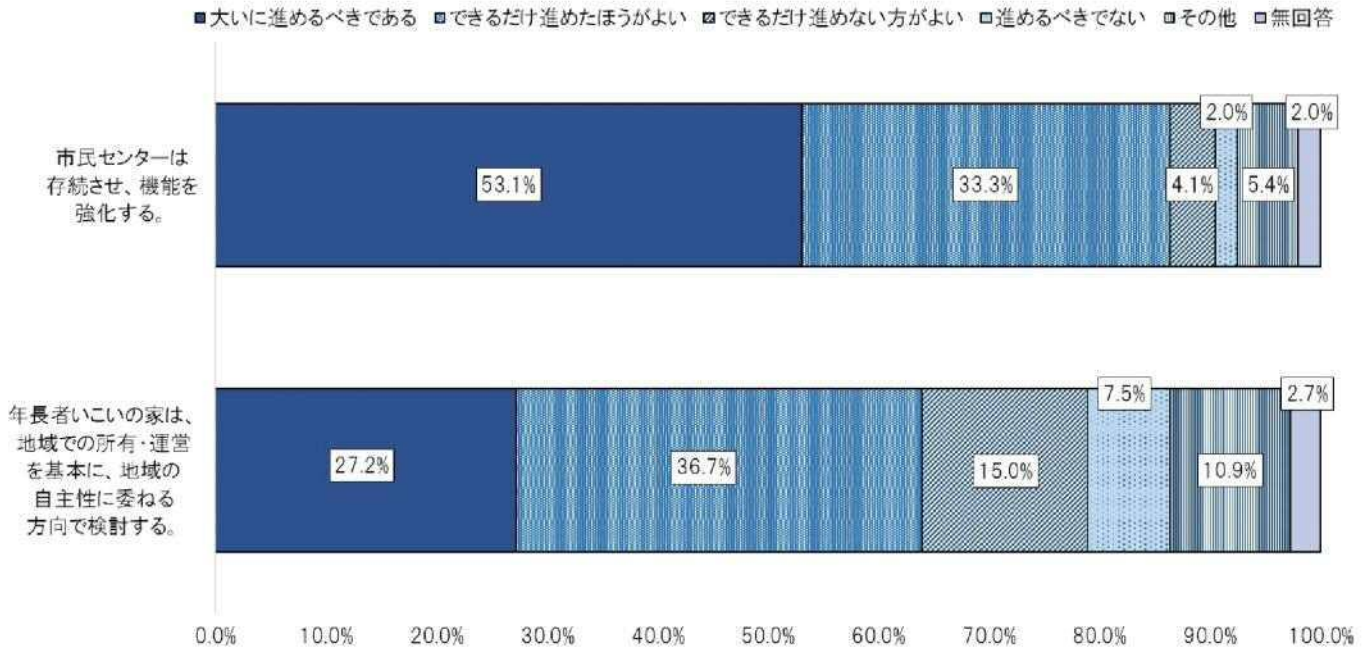
### 1 施設の集約と利用の効率化



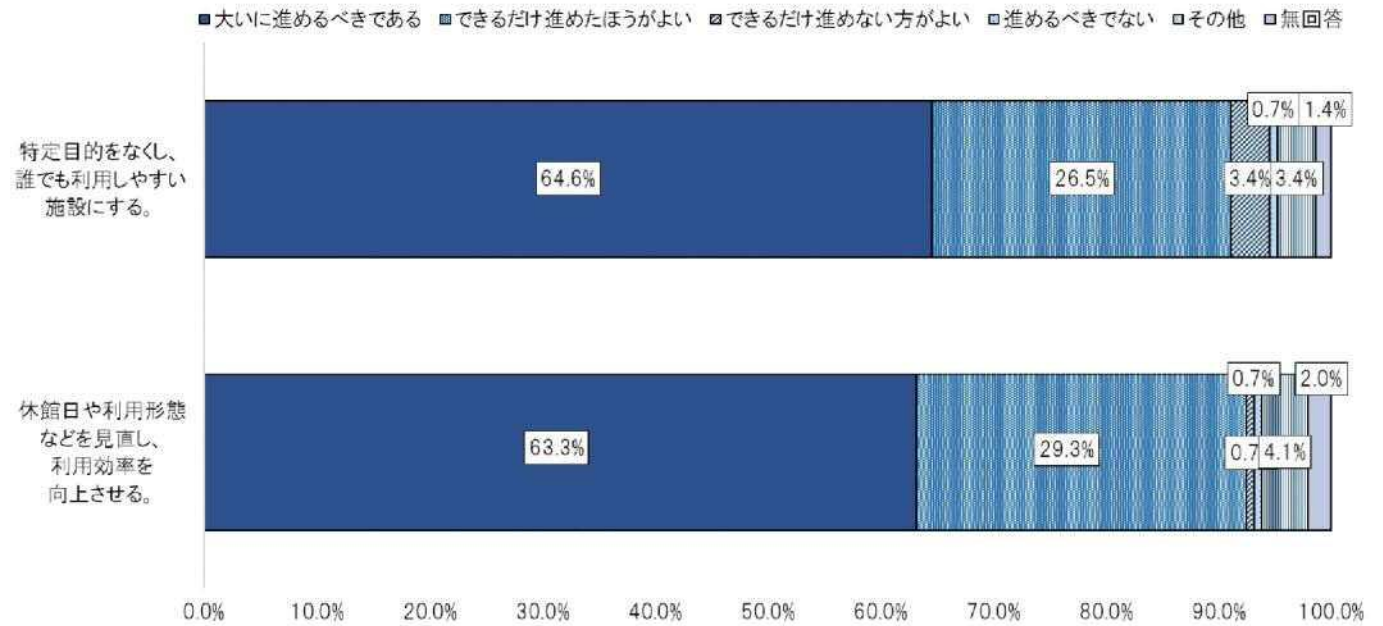
### 2 民間施設・ノウハウの活用



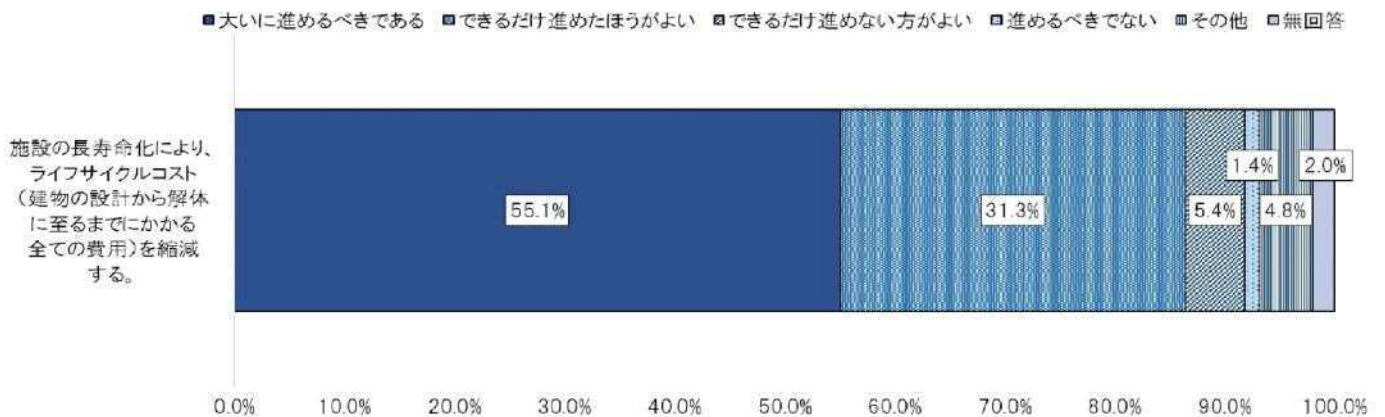
### 3 市民センターを中心とした地域コミュニティの充実



### 4 特定目的施設や利用形態の見直し

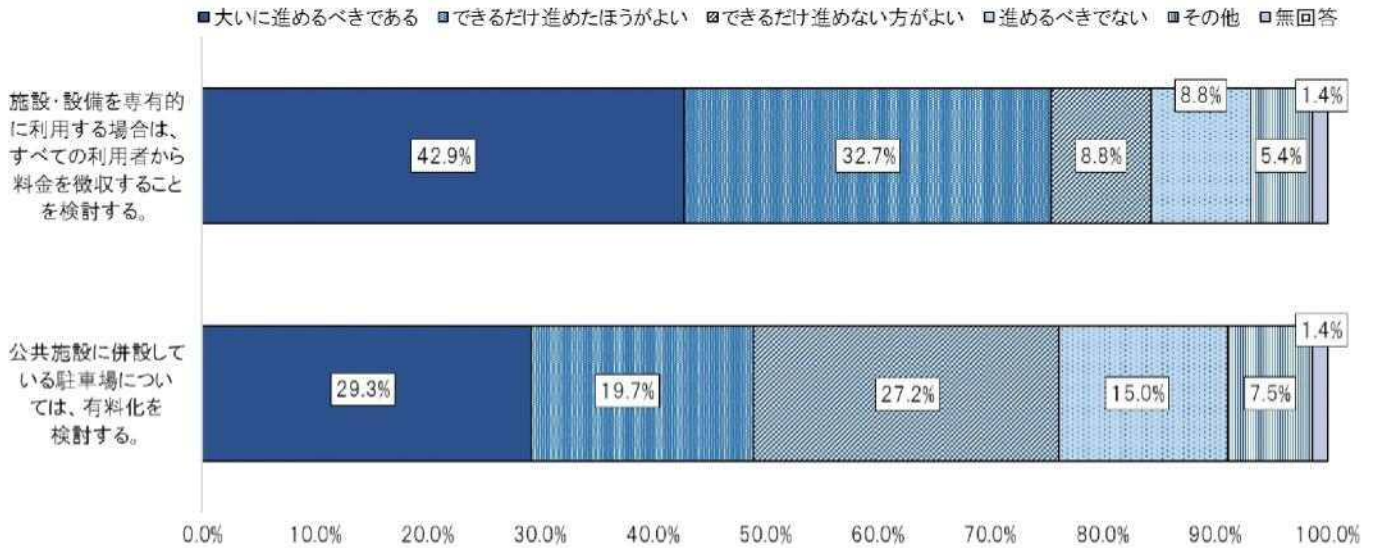


### 5 施設の長寿命化

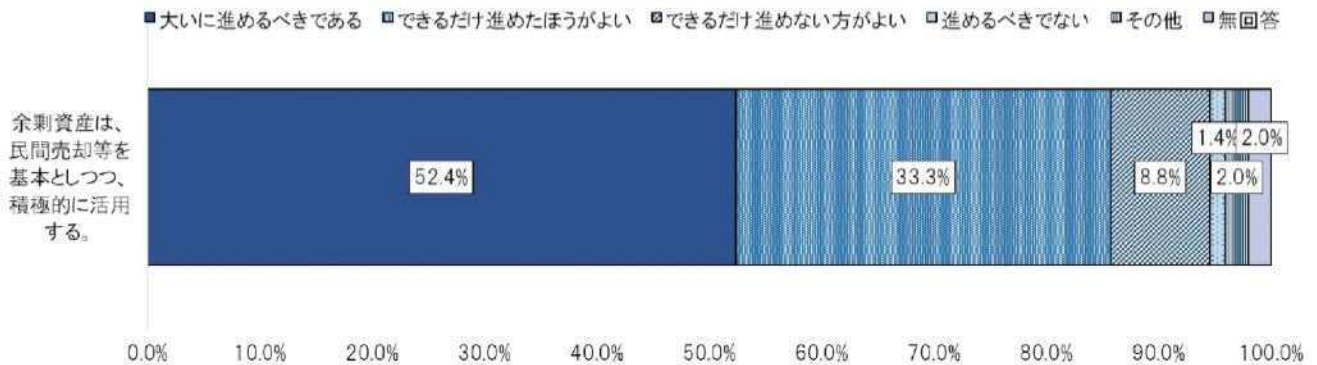




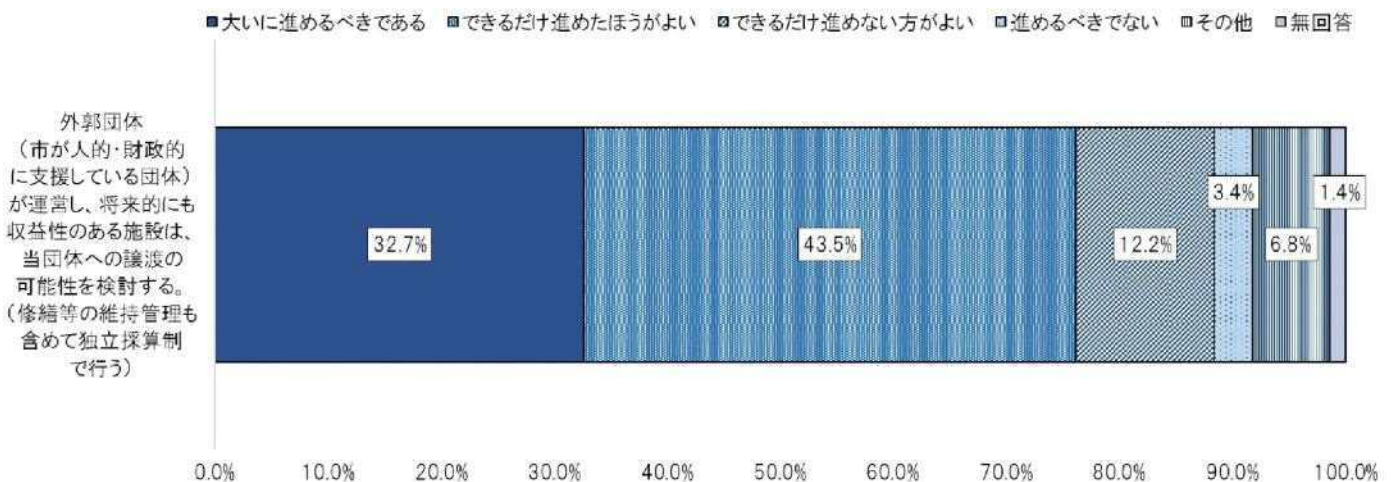
## 6 利用料金の見直し



## 7 まちづくりの視点からの資産の有効活用



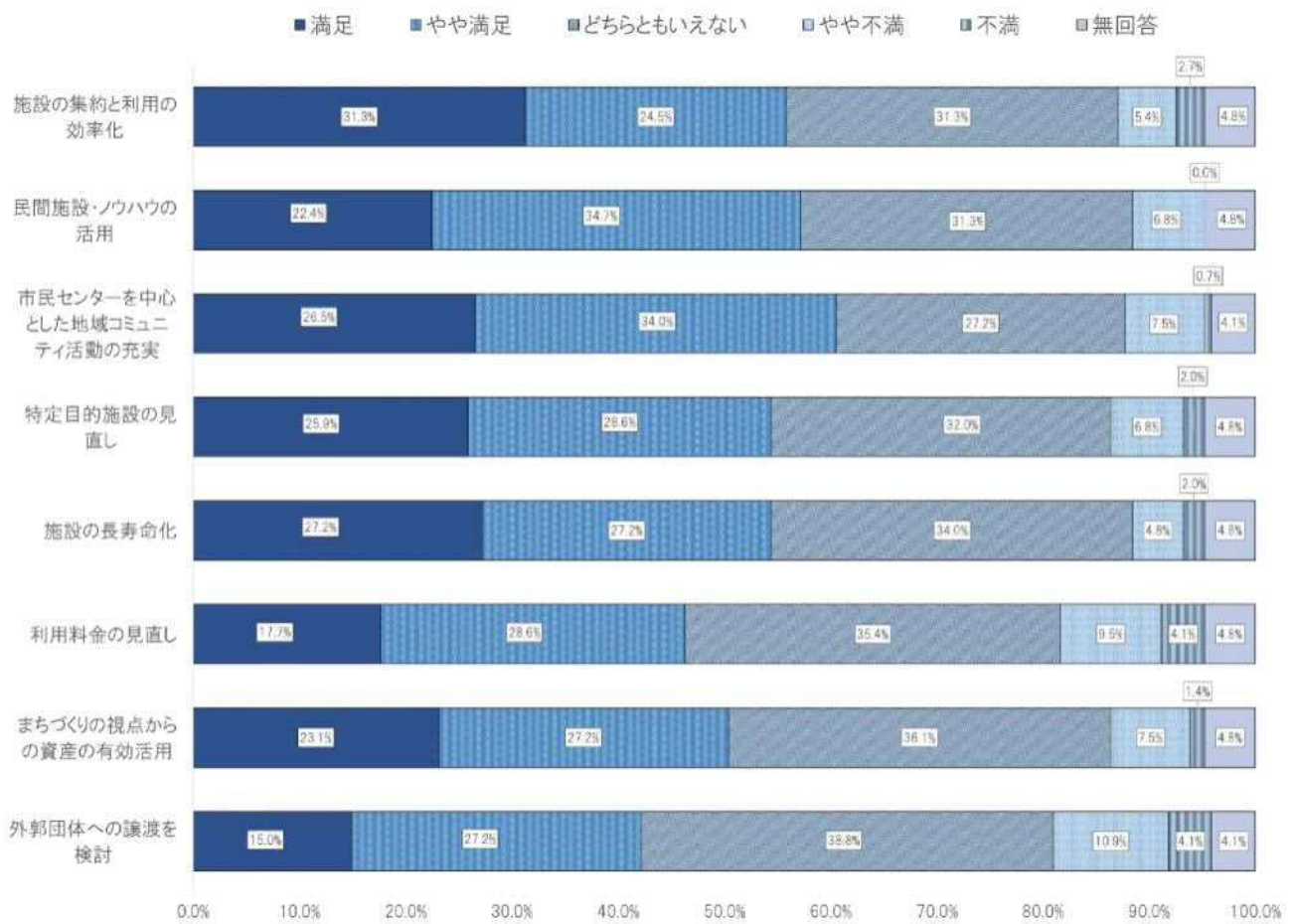
## 8 外郭団体への譲渡を検討



「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めたほうがよい」の合計は、「特定目的施設や利用形態の見直し」に関する取組みが最も多く、「特定目的をなくし、誰でも利用しやすい施設にする」(91.1%)、「休館日や利用形態などを見直し、利用効率を向上させる」(92.6%)となっており、多くの項目が75%超となっている。

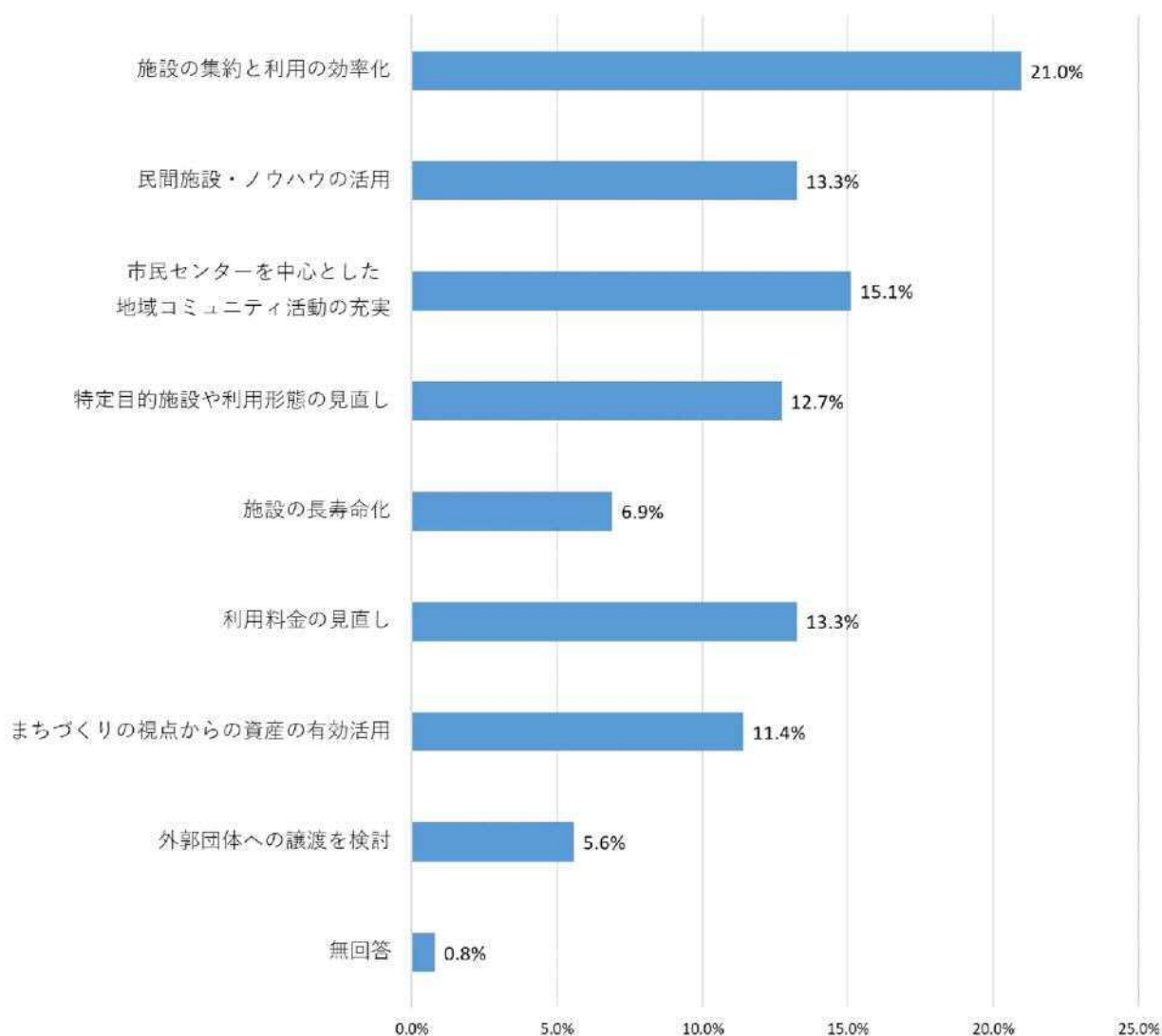
「できるだけ進めないほうがよい」と「進めるべきでない」の合計は、「公共施設に併設している駐車場については有料化を検討する」(42.2%)が最も多くなっている。

問6-2 市が上記の基本方針に沿って進めている取組みについて、あなたは満足していますか。



「満足」と「やや満足」の合計は、「市民センターを中心とした地域コミュニティ活動の充実」(60.5%)が最も多く、次いで「民間施設・ノウハウの活用」(57.1%)の順となっており、多くの項目で50%を超えている。

問6—3 また、8つの基本方針のうち、より重点的に取り組んで欲しいものはどれですか。  
(複数回答可)



「施設の集約と利用の効率化」(21.0%)が最も多く、次いで「市民センターを中心とした地域コミュニティ活動の充実」(15.1%)、「民間施設・ノウハウの活用」(13.3%)、「利用料金の見直し」(13.3%)、「特定目的施設や利用形態の見直し」(12.7%)、「まちづくりの視点からの資産の有効活用」(11.4%)の順となっている。

問7 最後に北九州市公共施設マネジメント実行計画についてのご意見等ございましたらご記入ください。

**85人の方からの意見の記入がありました。主な内容は次のとおりです。(抜粋)**

**【門司区 40代 男性】**

- ・利用施設の場所について、公共機関の交通手段を積極的に利用する方向を考えてほしいと思います。高齢者による車輛運転事故が全国的に問題となっている今、施設利用の為にマイカー運転を促しているような(交通の利便性が低い為)環境で事故が多発しているのは、意味がないと思うからです。

**【門司区 60代 男性】**

- ・民間の施設・ノウハウの活用とありますが、まず採算の合わない施設又、利用しにくい施設に対して安易に手を上げる民間は少ないと考えます。又、管理、運営等責任の範囲をどこまで求めるのか、安易に進めるとかえってサービスの低下につながると思います。
- ・市民センターを中心としたコミュニティの充実、機能強化を行うとの計画であるが時代に合った計画にして頂きたい。旧態依然としたものの延長線上での事であれば強化につながらないと思います。

**【門司区 30代 女性】**

- ・以前、子供を体育館で遊ばせたくて行ったが短時間でも利用金額が高くて遊ばせてあげられなかったのもっとファミリー向けの金額など平日でも大人1人子供1人でも使いやすい金額設定があれば良いなと思います。
- ・子供が幼稚園に行きだし、一人の時間ができたので市民センターに行きました。30代や20代の参加できる内容が非常に少なく、同世代のママさん達は利用したくてもできてないようです。あまりにも年配者向けのものばかりです。

**【門司区 40代 女性】**

- ・駐車場を有料化にしてしまうと使用料も値上げしたのに負担が大きくなってしまいます。体育館、生涯学習センター、勤労青少年ホームなどが集約してしまうと、それぞれ分散して使用していた人たちが集約してしまい、混雑し、弱い子供たちが使用しにくくなる。子供の運動する機会がどんどん減ってしまう。

**【門司区 60代 女性】**

- ・概ね実行計画には賛成ではあるが、効率優先のあまり、弱者が置きざりにされるような実行計画には賛同しかねる。北九州は特に高齢化著しい地域である為施設集約の際交通機関の利便性が悪い地域の住民は益々参加しづらくなり、置きざりにされる可能性が高い。施設集約を進める場合、コミュニティバスやシャトルバスなど交通手段を確保していただきたい。門司港・大里地域のモデルプロジェクトについては賛成である。

**【小倉北区 60代 男性】**

- ・利用率の的確な把握。魅力ある施設にする。市民を巻き込んで計画立案する。どれだけ経費が掛かっているのか分野別に知りたい。

**【小倉北区 70代 男性】**

- ・一人当たりの公共施設保有量が、政令市の中で、ダントツの1位とはビックリ。五市時代の施設を引き続き持っているわけですが、急激な人口減に合わせた「公共施設マネジメント実行計画」は都市再生による、コンパクトシティを目標とする。

**【小倉北区 20代 女性】**

- ・子どもが遊べる施設がたくさんあり満足していますが駐車場の充実や無料にするなど見直してほしい。

**【小倉北区 30代 女性】**

- ・孤立しがちな高齢者や身体に不自由をかかえる方々にとって、自由に動ける人との距離に対する感覚は全然違う。郵便局のように、ATMのように、交通弱者にこそ使いやすいよう地域にあってほしい（集約せずに）。
- ・市民センターや生涯学習センターが営利目的で利用できないが、営利の幅が狭すぎる。広げて欲しい。
- ・キャンプ場等の申し込みを、インターネットなど常時出来るようにして欲しい。平日にTELでは利用しづらい。

**【小倉北区 40代 女性】**

- ・こちらのアンケートを見るまで私も知りませんでした。とても良い計画なので、もっと市民に周知できれば良いのにと思いました。市長がCMなどで宣伝なども良いと思います。大分県の別府の市長がよくご自身で市を盛り上げる取り組みをされているのですが、北九州市も別府市の良い所をマネしてみるのも良いなと思います。

**【小倉南区 30代 男性】**

- ・今までそういった実行計画を知らなかったため、知らない人のために多少の費用がかかっても小冊子又はチラシなどで北九州市民の人達に周知してもらえるようにしていただけたらありがたい。

**【小倉南区 40代 男性】**

- ・市の財源には限りがありその財源は税金により成り立っていますので利用頻度の低い施設、老朽化してしまった建物などは勇気を持って廃止選択を増やしても良いのではと考えます。又、市民の利用頻度の高い施設には、より良いサービスを提供して頂きたいと思います。特に子供達が利用する施設などは大切にして頂きたいと感じます。

**【小倉南区 40代 男性】**

- ・ツタヤ図書館など民間のノウハウ（センス）をもっと取り入れて、オシャレで利用しやすい施設を考えるべきだと思います。

**【小倉南区 50代 男性】**

- ・北九州公共施設マネジメント実行計画がわかりにくかった。もっとわかりやすいパンフレットを作ってほしい。

**【小倉南区 60代 男性】**

- ・公共施設が多いのは、北九州市が生まれた時に五市合併の均衡を取る為に、多くの施設を作った結果だと思います。北九州市も合併して50年以上経過していると思いますので、旧五市意識を持っている人々も少なくなっていると考えますので、もっと積極的に実行計画を進めても多くの市民の理解は得られると考えます。

**【小倉南区 20代 女性】**

- ・民間施設、ノウハウの活用で、「民営化」に対して不安があります。上手くいくか。
- ・「地域コミュニティ施設は地域住民の自主性に委ねる」とあるが地域格差が起こるのではないかと。

**【若松区 50代 女性】**

- ・高齢化が進み、車の運転をやめざるをえない人が増加していく中、公共施設を集約していくのには、そこへ行く手段としての公共交通機関の充実が望まれます。（運賃の設定含む）一定の人間だけに利便性の高い施設を作るのには反対です。

**【若松区 60代 女性】**

- ・施設の集約と利用の効率化はよいが、高齢化が進むことを考えると、地域に密着した市民センターや、利用しやすい公共交通の有無や新設等、車を利用せずに施設を利用できる対策も考えてほしい。

【八幡東区 20代 男性】

- ・公共のみのパワーとリソース、ノウハウでは限度（資金面、人材）があるため、民間移譲や、PFI/PPPを主導し、民間の力を最大限に活躍させられるような仕組みを整えるべきであると考ええる。「公共施設=古びたイメージ、イケていないイメージ」があるため、多様な世代の興味を集めるような、ソフト面の拡充にも注力すべきではないだろうか。単なる補修や保全のみにとどまらず、「文化資源」としての価値を高めて、現代のニーズにも即した公共施設の“マネジメント”を実施するためにも、PFI/PPPの積極的な導入、促進を支持したい。

【八幡東区 60代 男性】

- ・今回、「北九州市市政モニター」をさせて頂くことになり、初めて、「北九州市公共施設マネジメント実行計画」を知ることとなりました。この冊子をじっくりと読みましたが、内容については賛同することばかりでした。特に、施設分野別実行計画については、前倒ししてでも、順次進めて行くべきです。また、施設利用料金の大幅な見直しや駐車料金の原則有料化についても早期に取り組むことが重要と考えます。

【八幡西区 40代 男性】

- ・市民センター自体利用したことがなく、存在理由が良くわからない。5市合併で、余剰設備が多いのは理解出来るので統廃合で、効率化を図ることは大いに賛成。但、公共施設へは車でのアクセスが中心となっており公共機関でのアクセス向上はもう少し、検討して頂きたい。

【八幡西区 50代 男性】

- ・戸畑の弓道場など集約されたが使い勝手が悪い。山口市の維新公園などスポーツ施設を集約した、対応など参考にして永年に渡り市民が楽しめる施設を考えて欲しい。黒崎駅や小倉駅近くの商業ビルへ市民図書館を設置するなど人の流れを加味した取り組みを期待します。

【八幡西区 40代 女性】

- ・八幡西区のコミュニティは1施設集約がうまくできている例だと思う。利便性も高く、障害のある方や高齢者にやさしい施設だと思う。私は介護の仕事（ケアマネジャー）をしているが、まだまだ、市民センターの活用がすすんでいないと思う。施設によっては建て替えなどしているが、利用率が高くなる内容はあまりおこなわれていないと思う。講座など無料でいい、できることならば送迎もするなどしていかなければ、地域コミュニティの活性化はできないと思う。上で書いた講座の講師や送迎バスの運転手も地域ボランティアやシルバー人材を利用することでさらに地域活性が可能だと思う。H31.4月より小学校の体育館が有料になったが電気代や設備費と思えば当然と思われ、良いことだと思う。

【八幡西区 50代 女性】

- ・市民センターを中心とした、利便性の良いコミュニティ施設の充実を推進して欲しい。稼働率の低い施設や、特定目的施設等の利用形態の見直しや、廃止も含め取り組みを推進して欲しい。余剰資産の売却等により得た資金の透明性を有効利用して欲しい。

【八幡西区 80代 女性】

- ・公共施設は交通の便の良い所にして欲しいです。居住地から何度も乗り換えしなければならない所は足が向きません。

【八幡西区 30代 男性】

- ・この件に関して、子育て世代でちゃんと知っている人はそれ程多くないように思います。行政主導でやるのはすごく良いと思いますが、実際に利用する市民の声をもう少し集約する場が必要だと感じます。このようにアンケートを採るのもいいことですし、日頃あまり興味を持っていない層にも訴えかけられる何かが見つかるとうれしいなと思いました。



**【八幡西区 40代 男性】**

- ・全てにおいてスピード感を持って対応してもらいたい。公共施設については、全てを市が保有する必要はなく民間を活用したものにすべき。また、小・中学校については校区の見直しを含め生徒数の適正化を行うべき。

**【戸畑区 70代 男性】**

- ・全体に行政担当者の弁解じみたにおいを感じた。例えば、「施設の長寿命化によりライフサイクルコストを削減する」「休館日を見直し利用効率を向上させる」等々、説明の後半は弁解が問題点のすり替えのように感じられる。もっと明確に、例えば「古い施設は閉鎖する」「休館日を増やす」などと表現すべきではないだろうか？現在の表現で、賛否を問われても回答のしようがない。行政官の特殊な文化に満ちた文書ではないだろうか？

**【戸畑区 30代 女性】**

- ・今回、市政モニターになるまで公共施設マネジメント実行計画そのものを知らなかった。一部の人は知っているかもしれないけど、計画の名前を聞いていまいちピンとこない。もっとわかりやすく市民に知らせるべきだと思う。